

争方針ト云ヒ満員ヲアル如何ナル彈丸モ断乎ハネノケ斗争
セズハナラヌ又 城東北地区ノ諸君ハ最モ勇敢ナ方ヲアル
如何カ此度ノ要求ニ對シテハ断乎斗争ノ決心ヲ固メ次ニ本
部ヨリ出ル指令ニ依フテ斗争サレル準備ヲセズハナラヌ又

第十九章 全勞 岩内善作

今回ノ三割値上要求ハ若然テアル資本主義ニ於テ交通機
関ハ血管ヲアル比ノ當大ナル役割ヲ持つ送業員、待遇ハ最
下等ニ落シ入レラレテ居ルノテアル然ルニソレヲ敢ハテス
ル理事者ハ常ニ私腹ヲ肥マシメテ居ル若幼者、最良ノ武器ハ
罷業ヲアルカヌノ罷業ニ依フテ市民ニ迷惑ヲカケルコトコ
ソハ理事者ノ責任ヲアル諸君ノ運命ハ全勞切者ノ運命テア
ル諸君ノ後ニハ四百万ノ若幼者カ控ヘテ居ル果敢ナル斗争
ヲ望ム

第二十章 三輪支部長 柳田豊茂

私ハ一言責任者トシテ申上ケフス明日ハ愈々再噴瀾ノ日ヲ
アリマス曩ニ多数衆士ノ申サレタ様ニ如何ナル彈丸又迫害
カアワーカ团结ノ威力ヲ示シ斗争ヒ取ラズハナラヌ今日ノ空
氣ヲハ明日ノ再噴瀾ニ刻意叶ヘテ受レル見込ハナイ然レ吾
々ハ断々争トシテ斗争ヒ敢ク決心テアル幸ヒ諸君モカッケリ
腕ヲ組ミ勝ヲ取ロウテハナイカ

七、決議文朗讀

司會者山本ヨリ決議文別紙(三)ヲ朗讀シ満場拍手ヲ以テ承認
ス

八、緊急勸諭 新谷支部 倉林誠一

本斗争ニ對シテハ若局ノ彈丸カアワテ幹部カ皆持つテ行カ
レテモ最後ノ一人迄斗争スルヲ誓フコトヲ本文會ニ於テ決
定サレ度イ